



まなぼんのすゝめ



令和8年4月7日

学校図書館主任 様

愛媛県立図書館 子ども読書支援センター

□「まなぼん」をご存知ですか？

「まなぼん」とは、学校への一括貸出ができる図書箱のことです。環境や防災、福祉など様々なテーマで、小学校低学年・中学年・高学年、中学校・高校、特別支援学校(級)と対象別に本を分類し、1箱 30冊～40冊程度にまとめました。

今年度は5月末より堀之内図書館への移転準備を行うため、5月16日(土)～8月31日(月)は受付できません。詳しくは別添のチラシをご覧ください。なお、今年度から予約制度はありません。



□「まなぼん」の活用方法

「まなぼん」をどのように活用したらいいかわからない先生方もいらっしゃるかと思います。以下に活用例をご用意いたしました。ご参考になれば幸いです。

【小学校】昨年度、「まなぼん」のアンケートに回答いただいた小学校の実践例です。

低学年	中学年	高学年
並行読書 「58-1 鬼がでてくる絵本」 国語：ないた赤おに 「66-1 レオ＝レオニ」 国語：スイミー	並行読書 「13-2 社会科(愛媛県)」 社会：わたしたちの愛媛県 「31-2 生き物(飼育)」 国語：クラスの「生き物ブック」を作ろう	並行読書 「2-3 戦国武将」 社会：武士の世の中 「67-3 宮沢賢治」 国語：雪わたり
調べ学習 「18-1 町探検」 生活：町たんけん 「40-1 はたらくるま」 国語：「のりものカード」でしらせよう	調べ学習 「25-特 バリアフリー」 総合：だれもがすみよい町に 「35-2 宇宙」 理科：月や星の動き	調べ学習 「8-3 SDG's16・17」 総合：世界平和と私 「62-3 俳句」 国語：日常を十七音で

中学生	高校生	特別支援学校
「7-4 SDG's12～15」 SDG'sについて調べる 「19-4 職場体験」 体験前に様々な職業について知る 「54-4 日本の名著」 小川未明や芥川龍之介の学習後に	「14-4 公民学習」 主権者教育の前後に 「74-4 YA本で味わう秋」 読書の秋に 「78-4 探検しよう！本国」 長期休業中に集中して読む	「25-特 バリアフリー」 触れて楽しむ絵本 「53-1 言葉」 声に出して読むと楽しい 「76-フリー いのち」 自分を大切にしたいくなる

* 箱番号の後ろの数字(-○)は、対象者別箱番号を示しており、-1=低学年、-2=中学年、-3=高学年、-4=中高生におすすめの箱です。(例：「58-1 鬼がでてくる絵本」は低学年におすすめの箱)

□「まなぼん」を活用した先生方の感想

- ・自分から本を手にとって読む姿が見られた。さらに、本を大切に読む習慣が付き始めたことがうれしい。
- ・ジャンル別によい本を提案してもらい、新しい本に出会えたことが良かった。
- ・学校の図書館において冊数が少ない分野のものを借りることができ、多様な本に触れることができた。
- ・触って楽しむ本や多くの写真が掲載された本があり、子どもたちが喜んで読んでいた。